

ふむ…  
なんだね君は？

ノックもせずに  
入ってくるとは



というか…  
どう見ても不審者だな

これでも忙しい身でね  
お引取り願えるかな？

ほほう…  
まったく話を  
聞いていないようだな

一体何をしているのか  
わかってるのかね？

これからカモ…  
じゃなかった

大事なお客様が  
見えられるんでね…

今なら入館料だけで  
事を収めて  
やってもいいのだがね



んくツ...

何が対女性特化型  
魔術礼装だツ

どうみても  
性玩具にしか  
見えんがね!

知っているかね?

この行為を続けた場合  
君が一体全体  
どうなるかを...んく...





んあッ…?!  
何がこのままらと  
私が絶頂ひ達するらとッ…??

バカらのか  
君ひいッ…はあ?!

♡おっ

ぶくっ  
ぶくッ

こんら事へっ…  
エルへロイの次期ロートが  
屈ふる訳が…あつ…  
ないだるふんツツ…♡

がっ

おっ

おっ

ズッ  
グッ

ズッ  
グッ

がっ



くほおつ...?  
こ...ほのお...♡

こんな事ひてええ...♡  
ゆるはされるとおほオツ?!



んへあッ!  
ふっ—んあああ♡♡  
あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

あッ♡あッあッ♡

さて……困ったな……  
何時までこんな事を  
続ける気かね？

これは最後通告だ  
君の人生を  
歪めることになるぞ



んふッ…?!  
またそんな下らない  
おもちゃをッ!

割と脅した  
つもりなんだがね…  
よろしい  
覚悟したまえ…!!



ゴッ

シッ

ブブブ

ビッ



くそおほッ

この…!!

やへろおお…んあッ?!

その汚いものほ

どうするひいあッ…!!

はなへええッあ?!

あッッ♡

んッ

ツツツ

アッ♡

あッ♡

ビョ

ビキッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





らんんヒイツ?!  
らめらッ♡♡  
こへあらッあッ♡へあッ♡  
もほやめへええええッ?!  
アッあッあッ♡♡♡♡

!?  
あッ♡

アッ♡

あッ!!

あッ♡

ひいッ♡  
あッ♡  
あッ♡  
あッ♡

あッ♡  
あッ♡  
あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡



ふへえあ...ツ  
んはあ...あッ?!  
おほへておきな...ツ  
はっヒイツ?!あッ♡  
あへえ♡あッ♡  
ああツツ♡♡♡

ガクッ

アッ♡

ガクッ  
アッ♡

チチ

ハッ♡

ビッ

ビッ

ガクッ?  
ハッ♡  
ハッ♡

アッ♡  
アッ♡  
アッ♡

アッ♡

ビッ  
ビッ  
ビッ  
ビッ  
ビッ

アッ♡  
アッ♡  
アッ♡

ビッ

素敵なお嬢さん  
良ろしければ  
楽しい時間を過ごしませんか？

へえ、それは魅力的なお誘いだ  
ただ生憎連れとシヨッピン中ね…  
今回は遠慮させてもらおうよ

まあまあ「ちらを」覧なさいよ

なッ…どうして「これを」  
おまえ…  
まさかあの時の！

な？久しぶりの再会だ  
お互い楽しもうじゃないか

冗談じゃない  
こんな所で…ッ

このッ…  
淑女の身体に気安く！

淑女ねえ？  
あんなに泣きわめいていたガキが  
今やレディとは…  
立派になったもんだ

くそツ…  
調子に乗らないでもらおう  
あの頃とは違うのだ…！

そいつは失礼した  
成長した身体で試させてもらおうかな？

今さら私のところに来るとは…  
一体何が目的かね…んツ…

娘のようなものだからな…  
成長を確かめに来たのさ

こんな事が許されると  
思ってたツ…んんツ…！  
このツいい加減に…ツ

**あ**

おやおや…  
相変わらず  
早漏なお嬢ちゃんだ  
身体の「中」は成長出来てないようだな

このツ…離したまえ！  
まさかこんなところで？！  
何を考えているんだ！

いいじゃないか  
試着室には  
俺達しかいないんだ



くそおツ…!!  
変なモノを  
擦ひつけふうなツ?!  
こんらのお…アツ♡  
動かすんあツ…?!  
くふうん!  
ああツ♡

ひ  
あ

カクツ

ズルズル

ズル

ビクツ

ビクツ

おやおや…  
次期ロードとも  
あるうお方が  
こんなクソ雑魚感度では  
先が思いやられるな

アツ♡

らめらッ…!!  
こんらのはらへええあッ?!  
ひぐうツ♡ひぐツ♡  
ひっちやうううッ…!!  
あひいああああアアッ♡♡

あ  
おん  
あ  
あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

身体は大きくなっても  
ちやんとココは  
「覚えて」  
いてくれたんだね  
おじさん嬉しいよ♡





あひツ…んツ♡  
らへらあ…アツ?!  
はやくひないと…ンあ♡  
人がひてひまんへあツ!!  
あへツ♡アツああツ♡  
あツ♡アツ♡んほおアツ♡♡

ビク  
ビク  
ビク  
ビク

ドビュウッ

ビュウッ

ブュウッ

ガク  
ン  
ン

はい  
よく出来ました!  
昔みたいにいっぱい  
思い出を作って行こうね♪

んあ

ぬ♡

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡



ちよつとあなた達？



いったい何の騒ぎですか？  
って…



ルビィア！  
どうして…！



どうしても何も…

このカルナツクのオーナーは



わたくしだからですわ！

騒がしいようでしたが何事ですか？



いやちよつと…  
体調が良くなってね  
まあ…対し事はないさ

体調不良?!  
まったく…  
しかつりてしまっていたものですわね

それで…そちらの方は？



昔の知人でね…  
さっきそこで会ったんだ

そうですね…  
仕方ありませんわね  
オーナールームで  
しばしお休みなさいな  
知人の方？  
おまかせしますわね

又々

それでは  
少々雑務がありますので

グレイ?

は…はいッー

聞いている通りだ  
申し訳ないが…  
少し休ませてもらう事にするよ

あのッ…  
それでしたら拙も一緒ッ…

いやッ…んく…大丈夫だ

グハッ

なに…心配することはない  
体調が戻ったらあッ♡  
合流させて…もらうよ…

わ…わかりました…  
気をつけて下さいね…

折角のシヨツピングだ  
一通り楽しんできたらい…いッ…?!

プ…プ…

うん

グハッ

ヌルッ

なかなか話のわかる  
オナーじゃやないか  
体調不良に効果抜群の  
お注射をしてやろう

どう見ても  
悪化しそうだがねッ

その位にしておいた方が  
身のためだぞ…

今の私は立場のある身だ  
注意したまえ！



立場よりこの穴場を  
注意したほうが良いと思うが…  
手遅れだったねエ  
準備万端のようだ

くそツ…!!  
この…変態めツ

動かふなツあ?!  
離せツ…ん♡

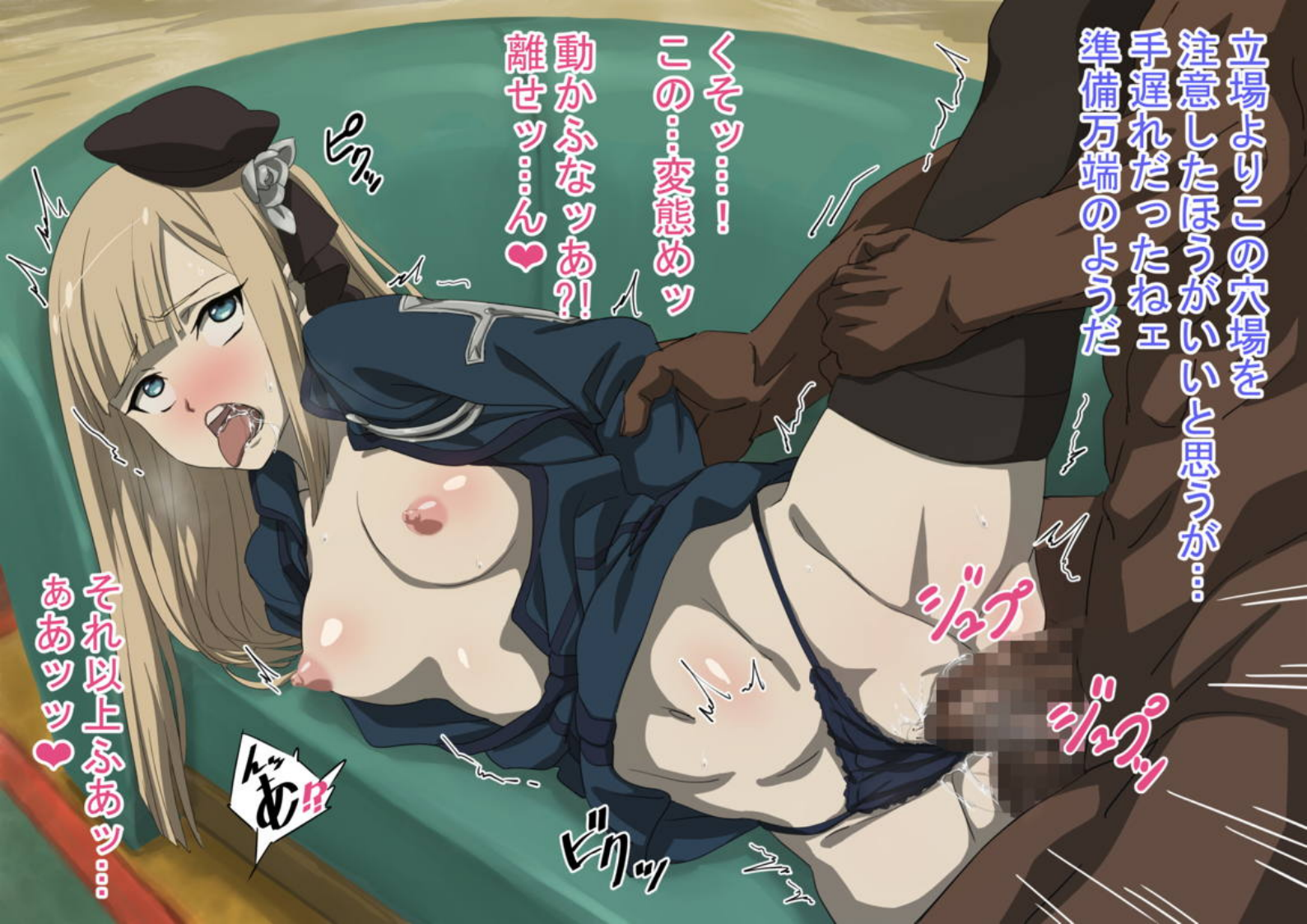
それ以上ふあツ…  
ああツ♡

んあ!!

ジュー

ジュー

ビクッ



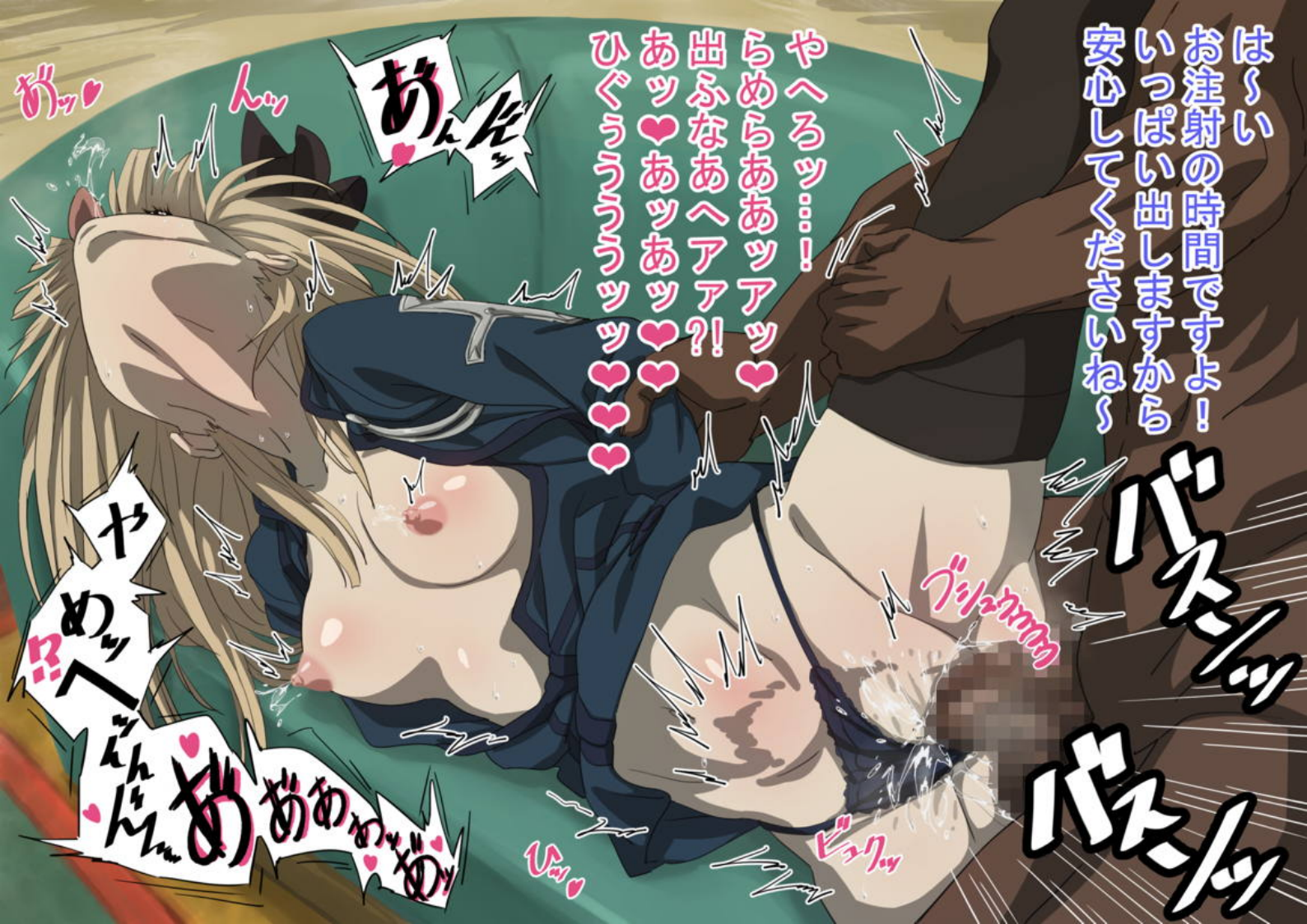
は〜い  
お注射の時間ですよ！  
いっぱい出しますから  
安心してくださいね〜

やへろツ…!!  
らめらあアツアツ♡  
出ふなあへアア?!  
あツ♡あツあツ♡♡  
ひぐうううツ♡♡♡

バズッ  
バズッ

あ〜ん♡  
ん♡

やめッ  
ん♡ん♡  
あ〜ん♡



はい！よく出来ました！  
たっぷり注いだので  
すぐに元気になるぞ！

夢

ガクッ

ガクッ

ビュルルルルルル

プツプツ

おのへエツ…♡  
れったいにゆるはなあッ?!  
あひい♡アツ♡  
んほううツ?!  
らめエ♡ひぐのツ♡  
とまらなツ…!!  
あああ♡♡♡  
アへあ♡あッ♡

ビクッ

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡

ビクッ

おのへエツ

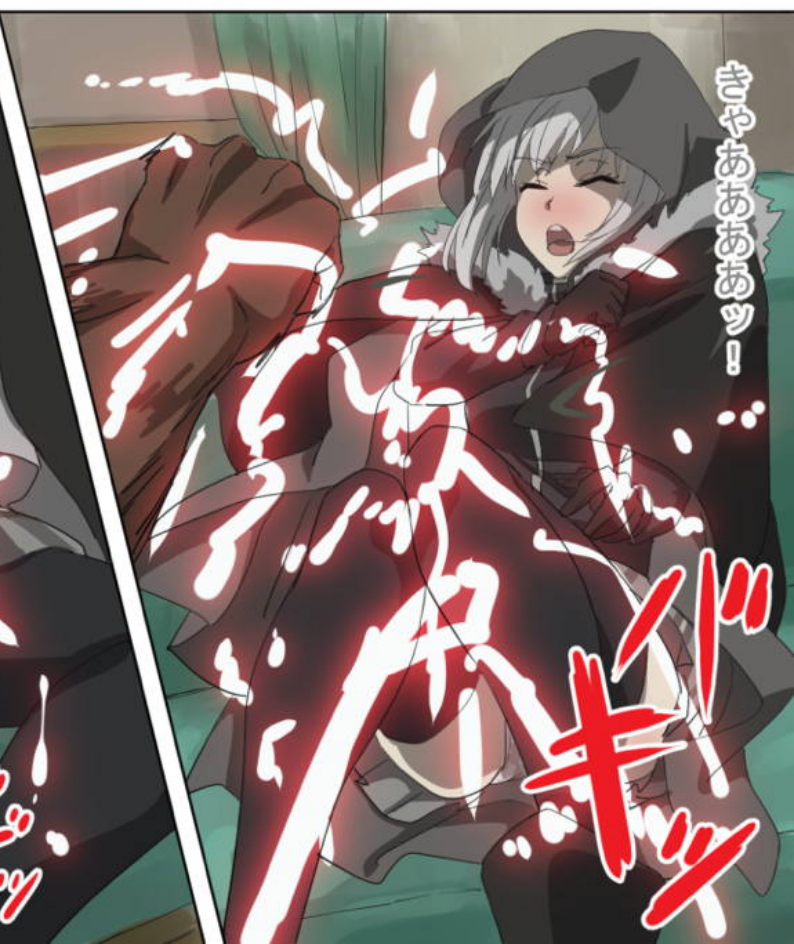
おのへエツ

ビクッ

ビクッ

ハッ♡  
ハッ♡  
ハッ♡







なツ…!

身体が痺れて…

うまく…動かせない…?

これはツ…

まったく…  
いきなり突っ込んでくるから  
びっくりしたじゃないか  
これは少しばかり  
教育が必要なようだな?

ウツ

ウツ



おやおや…  
もう準備万端じゃないか  
さっきはカーテン越しに  
いったいナニをしていたんだ？

な…なにもしていません！  
変なところッ…  
さわらないで下さあッ?!  
だッ駄目ですん…  
ひぐッ…!  
ああアッ…アッ♡





やめヘツ...!  
もうグテユグテユしないツ?!  
んひイツ♡んんツアツ♡♡

ウツ

んあツ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

これは失礼した…  
ここまでアクメ耐性がないとは思わなかったのね  
まあ楽しんでくれたようで何よりだ

せ…拙はツ…  
こんらことへっ…あツ♡  
負けたひしませんんっああ♡  
ううんおほツ…?!  
あああああツ♡♡♡  
あへあツ♡あツ♡ああツ♡♡♡



だ…駄目ですッ  
離してください…



なに、怖がることではないさ  
優しく教えてあげるからね

ほら、乳首だって  
こんなに喜んでる



ちっ…っ…っ…っ…っ…  
「さっ…っ…っ…っ…っ…」

何が違うのかな？  
こんなにいやらしい音を出して



それはあなたがッ…

それじゃあこれはどうかな？



んく…?! あああ?  
ら、らめれすー! これはやめへんえ?!  
あああアア!!  
あッ♡ ああんッ♡♡

あっんんんんッ…  
んんッ! んんッ♡



おやおおや…  
そんなに気持ちよかったのか



い…いい加減にしてください！  
こんな事をして…  
どうゆうつもりなんですか！

都会での挨拶のお勉強だよ  
こっちの生活もちゃんと  
「出来るように」  
教えてあげるからね

グワッ



い、嫌です！  
変なもの…  
擦り付けないで下さいー！  
こ、こんなのおかしいですッ

下のお口も  
十分ほぐれたようだね…  
はい、じゃあ本番に  
挑戦してみようか







はい！種付け完了！！  
よく出来ましたね〜

グチャッ

グチャッ

あッ

あッ

グハッ

あッ  
アッ  
カッ

ああああアアツ？！  
なにイツ♡こへええツ♡  
熱いのほおおツツ♡  
らめツ♡こへえ♡  
らへええええツツ♡♡  
♡♡♡♡♡♡

グハッ

グチャッ

グチャッ

んんん

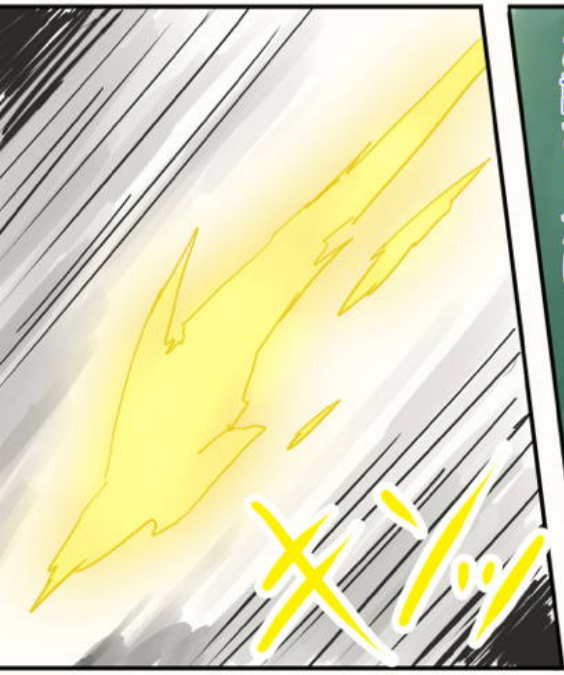
? ! ? ♡ ♡

グチャッ



やめろッ...

その子は関係ないッ  
手を出すな...!!



配慮に欠けていたことを  
お詫びしたい

これは失礼した...  
レディを  
蔑ろにして  
楽しんで  
しまったようだ



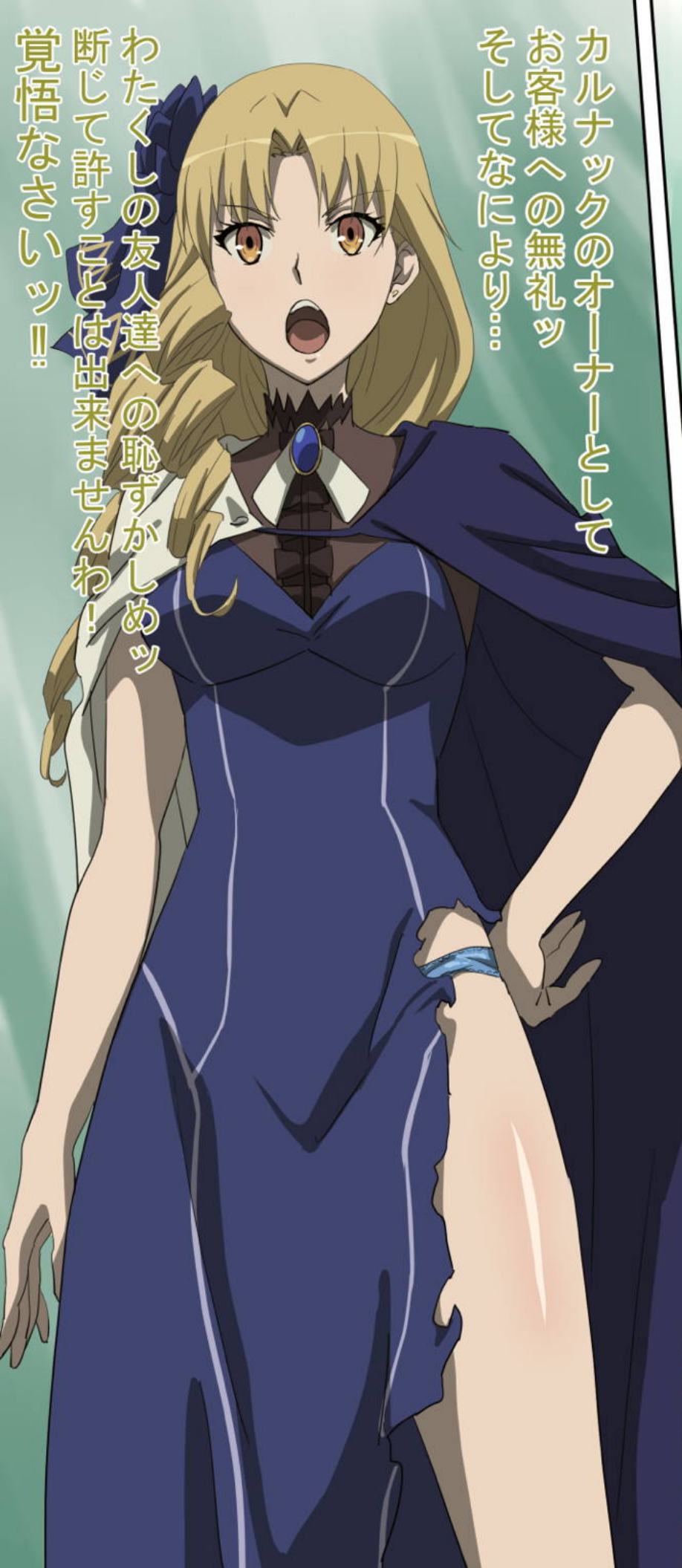
そこまですわ!



.....



何か様子がおかしいと思っ  
ていましたが……



カルナツクのオーナーとして  
お客様への無礼ッ  
そしてなにより……

わたくしの友人達への恥ずかしめッ  
断じて許すことは出来ませんわ！  
覚悟なさいッ！！

くツ…不覚を取りましたわ  
このわたくしをホールドするとは…  
なかなかやるようですね！

ググッ



しかしこの程度…問題ありませんッ  
淑女の嗜み、キャッチ・アズ・キャッチ・キャン！  
ご堪能いただけますわ！

その卑猥なモノをッ…  
擦り付けるのをんんッお止めなさい…!!  
ぶっ…ぶっ飛ばしひい♡…ますわよほお?!

なるほど、これが淑女の嗜みか…  
たっぷり堪能させてもらっつよ

んんあッ

んんん…!!

ヌク

ズルッ

ヒッ

まだ…まだツですわ!  
こんら…ふざけへた事をしへツ  
ただへ済むとおもっひやあ?!  
おっ♡んん♡♡  
んんほおお♡♡♡

んんんんんん  
おっおっおっ  
おっおっおっ

あッ♡

ブクブク

グッ

プリンチキキキ

パッパッ

パッパッ

まさかッ…こんなッ…このッ…!  
絶対ひいにッ…許しませんんッ?!  
アアッ♡あっ♡♡…んほオッ♡♡♡

ワン！ツ！スリー！  
おや…?  
カウントは必要なかったみたいだな

ひゅんひゅん  
ひゅんひゅん

ズビュオッ

ブルブル  
ブルブル

びゅん

がが

がが

がが

ひゅん

ひゅん

ひゅん



くっ…  
少々油断しましたわ

しかしホールドを解くとは  
見誤りましたわね





ほう…これが噂に名高い  
地上で最も優美なハイエナの排泄器官か

ブグッ

くツ…なんていう格好を…!!  
一体何をしているかわかっていないようですね!  
この屈辱ツ…絶対に許しませんわ!!



どれ…では早速試させてもらうかな

ピクッ

おっ?

しっ

おっ…お止めなさいッ…!!  
一体どこにッ…んふっ♡  
擦り付けているのですかあッ?!

ひ  
あ

ぬ  
ちゅ

グ  
グ

ビッ



なるほど…魔術の至宝を  
貪り食って来ただけの事はあるな  
堪能させてもらったよ



おっ♡

おっ♡

ん♡

ぶっ♡

おっ♡

おっ♡

ひいッ…ひがいますわア♡  
こんなほとがあつていい筈はあッ♡  
ありませふはあッ?!あああッ♡  
あっ♡あんッ♡♡ひいああアアッ♡

いつ…一体何を…?

さて…ひと通り  
楽しんでもらえたかな？  
それでは今回の  
メインディッシュ「ムラ」が

くそッ  
よくもこんな  
ふざけた事をッ…!

フク…

わッ♡

ビュッ

素に銀と鉄  
礎に石と契約の大公  
降り立つ風には壁を  
四方の門は閉じ、王冠より出で、  
王国に至る三叉路は循環せよ…



…なんじ 三大の言霊を纏七天、  
抑止の輪より来たれ、天秤の守り手よ！

こッ…  
この魔力は…?!  
体が変われすッ

なッ?!  
まさかッ…この詠唱は…ッ  
こんな事が  
出来るはずなど…!!

らっ…♡  
らんれすのこれは?!





あの聖痕はまさか…  
兄上が言っていたツ?!

魔術刻印にツ…  
干渉してきているだとツ…

かッ…  
感覚が言っている…  
聞いてくれませんか?!

こっこれしきの…ツ  
事んんんへえツ?!  
へあツ♡あああツツ♡♡

まずは感度3000倍だ





正直生身の人間と契約できるか  
確認がなかったが：



うまく契約できたようだな  
お嬢さん方も  
気に入ってくれたようだし  
これからはよろしくお願ひするよ

エロエロ